

平成 28 年 9 月 30 日

お客さまへ

「外貨定期預金 金利優遇キャンペーン」の実施について

大東銀行（社長 鈴木孝雄）は、平成 28 年 10 月 3 日（月）から平成 29 年 3 月 31 日（金）まで「外貨定期預金 金利優遇キャンペーン」を実施いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 取扱期間

平成 28 年 10 月 3 日（月）～平成 29 年 3 月 31 日（金）

2. キャンペーンの内容

対象者	個人のお客さま及び法人のお客さま
商品	オープン型外貨定期預金
通貨	米ドル
お預け入れ期間	3 ヶ月
適用金利	年 3.0%（税引後 個人 2.390%、法人 2.540%）

- ・ キャンペーン期間中、円貨から外貨定期預金に新規でお預け入れいただいた場合に限
り、初回満期日までの金利を年 3.0%（3 ヶ月）といたします。
- ・ 当初預入期間終了後、継続預入する場合は、通常の店頭金利となります。
- ・ 当行の外貨普通預金、外貨定期預金の満期金及び外貨現金によるお預け入れは対象外
とさせていただきます。
- ・ 満期前の中途解約の場合、該当期間の利率は店頭の外貨普通預金利率となります。

3. 取扱店

全営業店（さいたま支店を除く）でお取り扱いいたします。

4. お客さまからのお問い合わせ先

お近くの〈だいとう〉の窓口にお問い合わせくださいますようお願いいたします。

以上

報道各位からの本件に関するご照会は以下までお願いします。

大東銀行 営業企画部 吉田

TEL 024-925-8382（ダイヤルイン）



<ご注意事項>

- 外貨定期預金とは、外貨預金（本邦通貨以外の外貨建の預金）のうち、あらかじめ預金の期間を定め、原則としてその期間中は払戻の要求に応じないことを条件としている預金です。
- 為替相場の変動により、お受け取りの外貨元利金を円換算すると、当初外貨預金作成時の払い込み円貨額を下回る（円ベースで元本割れとなる）リスクがあります。
- なお、期日前解約はできません。万が一、当行がやむを得ないものと認めて期日前解約に応じる場合には、別途解約コストがかかる場合があります、その場合、解約元利金から解約コストを差し引いた金額が当初お預け入れの元本を下回る（元本割れとなる）可能性があります。
- 円を外貨にする際（預入時）および外貨を円にする際（引出時）は手数料（1米ドルあたり1円）がかかります（お預け入れおよびお引き出しの際は、手数料分を含んだ為替相場である当行所定のTTSレート(預入時)、TTBレート（引出時）をそれぞれ適用します）。したがって、為替相場に変動がない場合でも、往復の手数料（1米ドルあたり2円）がかかるため、お受け取りの外貨の円換算額が当初外貨定期預金作成時の払い込み円貨額を下回る（円ベースで元本割れとなる）リスクがあります。
- 外貨定期預金は預金保険制度の対象ではありません。また、マル優制度の適用は受けられません。
- 外貨定期預金の商品内容について、詳しくは契約締結前交付書面を十分にお読みいただき、商品内容やリスクおよび手数料等の詳細を十分にご理解のうえ、お客さまご自身の判断でお申込みください。
- 金利情勢の変化等により、商品内容を変更したり、キャンペーンを中止又は延長させていただく場合がございます。